

岐阜工業高等専門学校

第3号(平成14年12月18日発行)

編集：教育後援会事務局

教育後援会通信「ちから」



飛騨地区保護者懇談会に参加して

教育後援会副会長 矢崎 勉



季節が一ヶ月も早い寒さに見廻れた飛騨高山。飛騨は、高山祭り・岐阜の小京都で知られ、近年は高速道の延伸で観光客も多く、さらにノーベル賞では高山市、神岡町と話題になった地区。その飛騨地区で平成14年度地区保護者懇談会が11月9日高山市民文化会館で行われた。当日は朝からの雪で参加者も車をJRに変更したり、タイヤをスノーに入れ替えたりで会場への足に苦労されての参加だった。当地区は学生全員が寮にお世話になっている関係もあり、例年保護者の参加が多く本年度も在学学生27名中22名の保護者に集まっていたが、寮生活のこと・勉学のこと・就職進学のこと等、

日頃子供達から聞かれない率直な様子を学校側からの説明や保護者同士の意見交換で、予定時間を30分以上オーバーする程有意義な懇談会ではなかったかなと思いました。

全員が寮生活という地区ではあるが『大事なのは家庭教育』とノーベル賞の野依さんがおっしゃる通り、学校側の要望も「家庭の放任はだめ、しかし期待過剰もよくない」「通学生・寮生いずれのご父兄も学校まかせにせず家庭での教育がいちばん大切」というお話であった。

保護者同士の意見交換では4・5年生の親から入学時のA寮を見た時は15歳で親元を離すことに心配したが今ではA寮生活も良い思い出になっているのではないかな。

3年生の保護者からは、中だるみによる成績不振に悩んでいること、それには同じ経験のある親から「子供に関心を持ち一緒に頑張って乗り切る努力が必要」等のアドバイスがあった。5年生になれば20歳をすぎるが卒業するまで親はいつまでも心配だという、子と思う気持ちは高専生の親として皆同じではなかろうか。

教育界も法人化が叫ばれる昨今、学校連絡の「高専だより」寮生活の「雄志寮通信」寮生会の「みそしる」後援会だよりの「ちから」等の発行により、学校・学生・保護者の三者一体で岐阜高専がますます発展することを願っている。

「東濃地区保護者懇談会」に参加して

東濃地区理事 三宅勝義

11月10日(日)に東濃地区の保護者懇談会を恵那市の東野公民館にて開催いたしました。

東濃地区は西は多治見市より東は恵那郡の長野県境までとても広範囲な地域で、集まっていた多くのに時間がかかることもあって、午前10時半より、お昼をはさんで、午後まで懇談会を行いました。

東濃地区のほとんどの学生が寮生活を送っていて、懇談会での話題は、寮に関することが多く出ました。高専の先生方は懇切丁寧に説明や対応をして下さり、とても有意義な懇談会となりました。

しかし、今回の保護者の出席は59名の会員の中で、17名でした。3分の1にも満たない出席で、少し寂しい思いをいたしました。来年は、さらに多くの参加者を得て、有意義な会ができることを期待しております。

会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

「岐阜地区保護者懇談会」に参加して

岐阜地区理事 青井容子

入学式の日、「頑張るぞ」という子供の言葉に、不安よりも喜びを感じ…やっと最近、進路も決定し、思えば、あっという間の5年でした。

先日の岐阜地区懇談会の分科会で、3年の時の担任の先生の(我が子の進路について)「本当に心配していました」との言葉に、思わず、「有難うございました」とお礼を申し上げました。こんなに身近に、先生方や保護者の方と接することができ、アドバイスや情報を頂ける地区懇談会は、親にとって、とても貴重な場です。また、この時学校から頂ける資料は、必見の価値が有ると思います。皆さんも是非、参加なさっては如何でしょうか。

地区懇談会に毎年参加して、我が子が次へステップアップ出来るのも、先生方の支えがあったからだ、はっきり実感しました。

最後に個人的な意見ですが、今後の提案として編入又は就職した卒業生の「生」の声を聞ければ、進路を決めるのに参考になるのではないのでしょうか。

「学校はいま？」 一時の話題、課題を探る

「見所があるで賞」

副校長(学生主事)佐藤修司

昨年から各学年各学科一名、学年成績優秀者を表彰し、校長先生とのディナーに招待することになりました。また、全国高専体育大会で3位以上の成績を獲得した学生も校長先生とのディナーに招待されることになりました。

しかし、何かもの足りません。成績がトップというわけでもないし、クラブ活動で特に頑張っているわけでもないけれども、どこか見所のある学生がクラスにはいるものです。クラスメイトから厚く信頼されている学生、みんなを引っ張ってゆく力を持っている学生、一人だけになっても掃除当番の義務を律儀に果たす学生。数値としては表れないけれども、そんな素晴らしい学生を目いっぱい評価したいという思いから、またもし今クラスにいないなら、そんな学生が育ってほしいという思いから、校長先生の肝いりで新しい表彰制度が今年からスタートしました。名付けて学級指導者賞。

担任の先生から一クラス一名、コメントを付けて推薦していただきました。高専祭のバザーや専門展、ボランティア活動、クラス運営でのリーダーシップが高く評価されています。表彰と校長先生とのディナーは12月17日を予定しています。

平成14年度 学級指導者賞受賞者

	M	E	D	C	A
第1学年	村瀬尚香	亀山尊寛		岩野亜美	日比野未夢
第2学年	中野元裕	栗本幸大	鈴木貴仁	松浦克太	畑佐奈美
第3学年		西 洋介	鈴木恵一	高山純平	
第4学年	伊藤祐貴	重村亮臣	所 裕高	石井俊樹	田口 宰
第5学年	藤森勝彦	土屋宏和	本田祐一	三輪 了	

《お知らせ》

◎ロボコン報告

残念！

去る11月3日に行われたロボットコンテスト2002東海北陸大会には、1800人の方々に応援をして頂き有難うございました。本校学生の健闘も空しく、今年は残念な結果となりましたが、来年に期待しましょう。

◎寮生スキー研修

平成15年1月18日(土) 行き先 めいほうスキー場

◎吹奏楽部第36回定期演奏会

平成15年3月16日(日)

場所 羽島市文化センター

猛練習の結果を是非聴きに来て下さい。



◎第36回卒業式・第7回専攻科修了式の挙行

平成15年3月19日(水) 10時～

場所 岐阜工業高等専門学校第一体育館

◎教育後援会役員会

平成15年3月21日(祭) 10時～ (後日ご連絡いたします)

◎第41回入学式・第9回専攻科入学式の挙行

(本科)平成15年4月6日(日)9時20分～ 本校：第一体育館

(専攻科)平成15年4月6日(日)13時30分～ 本校：大会議室

☐平成15年度教育後援会総会☐

日時 平成15年4月6日(日) 10時～

場所 岐阜工業高等専門学校第一体育館

昨年より1人でも多くの方のご出席をお待ちしております。

開校40周年記念事業の実施

本校が昭和38年度に創設されて40年になります。
創立40周年を記念して、式典及び特別講演会を行います。

日 時 平成15年 4月26日(土)13時より

場 所 岐阜工業高等専門学校 第一体育館

式次第 記念式典 13:00～

記念講演会 13:30～

本校教官の研究紹介ポスターセッション

10:00～17:00 (図書館センター)

災害救助ロボットのデモ及び地震の液状化
現象の実験 15:30～ (図書館センター)

創立40周年記念講演会のご案内

講 師 丸山浩治氏(まるやまこうじ)

テーマ 「本気で生きよう！何かが変わる」

～みんなちがって みんないい～

▼講師紹介

1983年それまでの心理セラピスト及びカウンセラー、
そしてプロの手話通訳者から180度の転進を図り、講演パフォーマーとしてデビュー。NHK教育テレビ「手話ニュース845」のキャスターとしてもダイナミックにして心暖まる手話パフォーマーで多くのファンを魅了している。併せて舞台、映画、ドラマ等で、数多くの手話コーディネートを手掛け、その独創的な振り付けは手話コーディネーターの第一人者として高い評価を得ている。

▼講演を聴いた人からは！

「泣けた、笑った、そして心が元気になった。」

これが丸山先生の講演を聴かれた多くの人の感想である。親も、子供も、教師も、聴く者すべてが説教でないのに先生の話はよく分かるという。

全身を使っただけの感情表現。ユーモア溢れるトーク。迫真の演技などなど。あっという間の90分。照れず、悪びれず、また くどくもなく、さらっと…

気がつけば、大きな水滴が僕の頬にも幾筋か伝わっていた。

丸山先生、「生きている喜び」、「生きる勇気」本当にありがとう。

是非、教育後援会会員の皆様、丸山先生の講演をお聴きください。

きっとみんなに優しい話です。

ハンカチなしでは聴けません。60秒に1回の笑いは、受け合いです。



●入場無料 問い合わせは下記まで

TEL (058) - 320 - 1211

「高専の樹の花・草の花」シリーズ2



ナンテン(南天・南天竹)

冬の赤い実が美しく名が難を転じるに通ずるところから縁起木としてよく植えられる。本校では本館と宿舍の間に植樹されている。岐阜では正月用に出荷している。

▶編集後記◀

平成14年度より会員(保護者)の皆様に、教育後援会が日常行っている活動などを誌上にて報告・説明し、理解を図ることと、事務局との間で相互に情報を共有し、教育後援会への参加意識を高め、透明性を図ることなどを目的としまして、広報誌「ちから」を作成し、今年度第3号まで発行することが出来ました。原稿依頼をしましても、快く受けて頂き感謝しております。まだまだ未熟な後援会事務局ですが会員皆様でもり立てて頂きたくお願い致します。

さて、残念ながら、これまで事務局の立ち上げに尽力戴いた渡部事務局長が、健康上の理由で退任されました。その後任に事務局補佐員として内藤百合子さんが勤務することになりました。よろしくお願いします。

会員のご意見を反映できる場として今後とも本紙をご活用ください。そして後援会事業の総会、保護者見学会、地区別保護者懇談会に一人でも多くのご参加をお待ちしております。

後援会事務局 目加田